



1学期の振り返し

－ 安全で落ち着いた学校生活に向けて －

修学旅行やバス遠足と、1学期の子どもたちの大きな校外行事も終わり、学習に落ち着いて取り組むことのできる6月となりました。体調管理をしっかりと、これから始まる暑くジメジメした季節を乗りきってもらいたいです。

四国地方も8日に梅雨入りの発表がありました。梅雨明けは、平年7月中旬頃ですので、約1か月半、梅雨時期の生活を送らなければなりません。



＝ 学校での雨の日の過ごし方について ＝

◆カラッと晴れる冬の時期と違って、雨の日はもちろん、たまにある晴れの日も、空気がすごくジメジメとした日が続きます。廊下や階段がなんとなく湿っていて、水で濡れているように感じることもあります。歩いていても滑りやすくなっています。ですから、この時期は特に廊下や階段を走ってはいけません。とても注意が必要です。

◆外で遊べないので、気持ちがすっきりしません。教室や図書室等で静かに過ごせることも大切になります。これは、学校全体や学年で話し合い、工夫した生活を送ってもらいたいところです。

◆天気がよければ傘をささずに学校に来られますが、この時期は朝に雨が降っていないくても、いつ雨が降り出すかわかりません。登下校時の傘のさし方、道路の通り方等に注意し、交通安全に気をつけて決して事故にあわないようにしてください。

先月には交通安全教室（1・2年：歩行練習，3・4年：自転車の乗り方，5・6年：交通安全に関わるDVD視聴）を行いました。これを機会に、全校で安全教育を行い、休日等の遊び方、道路での安全な通行の仕方や自転車の乗り方を再確認しています。教職員の校内研修でも、先月の集団下校時に、子ども目線と大人目線（運転者目線）双方から見た校区内の危険箇所等を見て回りました。保護者の方もお気づきの点がございましたらお教えください。



◇プールでの水泳学習が始まります。泳力をつけることも大切ですが、水泳時にも気をつけなければならないことがたくさんあります。きまりを守って自分の体調に合わせて安全な学習に臨んでほしいです。

◇6月15日（日）には、親子レクリエーションを実施予定です。各学年で考えたレクが催されます。子どもたちは、保護者の方と活動できることをとても楽しみにしています。よろしくお願いいたします。